



7月15日に本校2学年4名が「令和5年度東京プランニング・ラボ第3回目」に参加しました。はじめにヤマザキパンの方より「商品の販売までの流れ」について講義が行われました。商品の打ち合わせを行い、原料を手配し、製品開発会議（試食などをしてブラッシュアップ）を開き、衛生検査・商標申請などの工程を踏んで初めてお店に並ぶという普段の授業では詳しく知ることができない企業内部の取り組みを知ることができ、商品開発の大切さなどを学ぶことができました。休憩後、事前課題の内容を発表した内容を「4P」で表したものを発表しました。本校は「海外旅行者向けに日本の食材取り入れたランチパック」、「主婦層向けに中身のないラ日パック」という2つのターゲットに向けた商品を考えました。一つ目は栗きんとんや伊達巻などの日本の食を取り入れたランチパックで空港を販売場所とし、海外旅行者に日本食の文化に触れてもらう、また海外帰国者に対して懐かしく思うような商品を提案していました。二つ目は、中身をなくし、自分好みのランチパックを作れるという商品を提案しました。主婦層に向け、独自のランチパックを作ってもらい、Instagramに投稿して広めてもらおうというプロモーションを考えました。

